

必要経費の目安

ご旅行代金の他に別途下記の料金がかかります。
※詳細は、渡航手続き書類にてご案内申し上げます。

- ◆空港施設使用料 / 国際観光税 / 海外空港税・燃油特別付加運賃 (99,590円) 上記は2024年6月現在の金額です。航空券の発券時点でレートは変動いたします。その場合は差額を徴収もしくは返金いたします。
- ◆渡航手続き費用 (パスポートを新規取得、更新の方): パスポート新規申請代 (5年用 11,000円 / 10年用 16,000円) / 各自治体の戸籍謄本・住民票発行手数料や写真代別途要) このご旅行には2024年11月17日以降のパスポート有効期限が必要です。(+2週間以上の有効期限が望ましい)
- ◆お一人部屋追加料金: 75,000円 (ホテルは基本2名一室です)
- ※お一人参加で相部屋をご希望の場合、最終的な部屋割りによってはやむを得ずお一人部屋追加料金を頂戴することがございます。予めご了承くださいませ。
- ◆任意の海外旅行保険
- ◆超過手荷物料金: 規定の重量、大きさ、個数を超える分についての手荷物運搬料金
- ◆個人的費用: 旅程表に明記されていないものの費用 (食事代、飲み物代・自由行動時の諸費用等)
- ◆ご自宅～発着空港までの交通費



ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」(募集型企画旅行契約)によります。この旅行は2024年6月1日現在を基準としています。
■旅行契約の解除
参加者が最少催行人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の23日前迄にお知らせします。
<取消料>
お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。
<解除時期・取消料>

契約の解除期日	取消料
41日目にあたる日以前の解除	無料
31日目にあたる日以前の解除	旅行代金の10%
30日目にあたる日以降の解除	旅行代金の20%
2日目にあたる日以降の解除	旅行代金の50%
当日の解除	旅行代金の50%
旅行開始後の解除または無連絡不参加	旅行代金の100%

ご旅行要項

- 旅行代金に含まれるもの
①企画手配料金および手配料金 ②交通費: 旅程に明示した航空運賃、旅程に明示した専用車料金 ③宿泊費: 下記ホテル又は同等クラスのホテル(弊社基準)の基本宿泊料および税、サービス料 ◆ベルリン=Mariim proArte Hotel Berlin, Novotel Berlin Am Tiergarten, Radisson RED Berlin Kudamm, Mercure Hotel Berlin Wittenbergplatz, SANA Berlin Hotel, Crowne Plaza Berlin City Centre, an IHG Hotel ◆アムステルダム=YOTEL Amsterdam, Crowne Plaza Amsterdam South, an IHG Hotel/Mercure Amsterdam City, NH Amsterdam Leidseplein, Park Inn By Radisson Amsterdam City West (基本2名一室)
- ④食事代: 朝食8回/昼食6回/夕食5回 ⑤見学施設の入場料
- ⑥現地協力者の謝礼・同行費用 ⑦講師謝礼・同行費用
- ⑧添乗員1名同行費用
- 旅行代金に含まれないもの
①旅程表以外に行動される場合の交通費、宿泊料、飲食費等
④個人的費用: 旅程表に明記されていないものの費用・食事の時の飲み物代・自由行動時の諸費用等
⑤航空会社が課す日本港施設使用料・国際観光税・海外空港税・燃油特別付加運賃(99,590円)2024年3月現在※航空券の発券時点でレートは変動します。その場合は差額を徴収もしくは返金いたします。⑥お一人部屋料金: 75,000円
⑦日本国内の交通費、前泊の費用 ⑧海外旅行傷害保険料

旅行企画・実施 観光庁長官登録旅行業第84号 JATA正会員 ●この旅行に関するお問合せ・お申込みは下記まで

株式会社 富士国際旅行社 〒231-0062神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7 ヒューリックみなとみらい11F-4
総合旅行業務取扱管理者: 西須 輝理

TEL: 045-212-2101 FAX: 045-212-2201 営業時間: 月～金曜日 / AM10:00～PM6:00 (休業日: 土日・祝日)
henshu@fits-tyo.com 担当: 山田・西須・金光 ホームページ: http://www.fits-tyo.com/

- お申込方法**
- ①【紙で仮予約の場合】下記の予約票にご記入いただき、富士国際旅行社宛に郵送またはFAXでお送りください。予約票が届き次第、旅行社より取引条件説明書面とお申込書を他の必要書類とともに送りいたします。
 - ②【ウェブで仮予約の場合】下記QRコードにアクセスし、仮予約フォームを送信下さい。
 - ③弊社よりお送りするご案内書面に記載の銀行またはゆうちょ銀行に、**申込金50,000円**(旅行代金内金)をご送金ください。(申込書と申込金の両方の到着をもって正式申込)
 - ④ツアー実施確定後、弊社よりご連絡いたします。 ⑤出発2週間前に旅行説明会を行います。

株式会社 富士国際旅行社 宛

参加予約票 マルクス・エンゲルスの足跡をたどる旅 ベルリン・オランダ編 2024年8月9日(金)発

パスポート ローマ字表記	性別	生年月日	年 月 日生 ()才	ウェブ仮予約はこちらから↓
氏名	男・女	パスポート	有効旅券(パスポート)【有・無】 パスポート番号: 有効期限: 年 月 日	
住所	(〒 -)			
連絡先	【tel】 () - ()	【fax】 () - ()		
	【携帯】 -			
	【e-mail】			



旅行期間 2024年8月9日(金)～8月18日(日)10日間

旅行代金 950,000円 ※費用の他に航空便費用に付随する海外空港税・航空保険料等・空港施設使用料・保安料99,590円がかかります。発券時のレートにより変動いたします。差額は返金・又は集金させていただきます。

定員 15名様 (最低実施人員10名)

申込締切 7月9日(火) **添乗員** 羽田空港から同行します

POINT!

- 01 ● マルクス・エンゲルスが科学的社会主義の理論の土台をつくったベルリンを訪れます
- 02 ● マルクスの母親の出身地であるオランダを訪れ、関連の地を巡ります
- 03 ● シーボルトゆかりの地ライデンやハーグの見学も!

日程表

都市	交通機関	行程・宿泊地・食事(朝・昼・夕)	
8/9 (金)	羽田空港発 ヨーロッパ内都市着 発 ベルリン空港着	航空機 航空機 専用車	羽田空港集合(午前7時40分ごろ集合予定) 空路、ヨーロッパ内都市へ (所要:約12時間/時差:7時間もどる) ヨーロッパ都市内で航空便を乗り換え、ドイツの首都ベルリンへ (所要:約2時間) ベルリン泊 B× L機 D機
8/10 (土)	ベルリン	徒歩 公共交通	終日:ベルリン市内見学 ◎ブランデンブルク門 ◎ベルリンの壁 ◎ドロテーエン通り ◎マルクス・エンゲルスフォーラム ●フンボルト大学 ★参加者夕食交流会 ベルリン泊 BO LO DO
8/11 (日)	ベルリン発 オラニエンブルク ベルリン	専用車	陸路、国内最大の収容所跡があるオランニエンブルクへ ●ザクセンハウゼン収容所 >1936年に設立されたドイツ国内最大の強制収容所跡 ◎マルクスの療養地 ◎シャリテ病院(ベルリンブルーの開発場所)陸路、再びベルリンへ 夕食:自由食 ベルリン泊 BO LO DX
8/12 (月)	ベルリン発 アムステルダム着	航空機	●ロベルト・コッホ研究所・博物館 空路オランダの首都、アムステルダムへ(所要:1時間20分) アムステルダム泊 BO LO DO
8/13 (火)	アムステルダム	専用車	●アンネフランクの家 ●オランダ東インド会社…世界初の株式会社 ●社会史国際研究所…マルクス・エンゲルスの論文を保存している機関 アムステルダム泊 BO LO DO
8/14 (水)	アムステルダム ザルトボメル ナイメーヘン	専用車	アムステルダムからザルトボメルへ ◎ザルトボメル:フィリップおじさんの家 ◎ナイメーヘン:マルクスの母の家、両親の結婚したシナゴーク 午後:自由行動 アムステルダム泊 BO LX DX
8/15 (木)	アムステルダム ライデン	専用車	アムステルダムから南に40km ●日本博物館シーボルトハウス ●国立民族学博物館 ◎レンブラント生家 アムステルダム泊 BO LO DO
8/16 (金)	アムステルダム ハーグ	専用車	◎ハーグ平和宮(国際司法裁判所) …インターナショナル・ハーグ大会(1872年) マウリッツハイス美術館 アムステルダム泊 BO LO DO
8/17 (土)	アムステルダム発 ヨーロッパ内都市着 発	専用車 航空機	空港へ 空路、ヨーロッパ内都市で乗り換え帰国の途へ (所要:約11時間/時差7時間) 機中泊 BO LX D機
8/18 (日)	羽田空港着		午前:到着、解散 B機

●現地の都合により、訪問順序・日時が入れ替わる場合がございます。
【旅程表のマーク】:B=朝食、L=昼食、D=夕食、機=機内食
OP=オプション・ツアー、●=入場して見学、◎=外観を見学
【利用予定航空会社】:ルフトハンザドイツ航空、KLMオランダ航空、エールフランス航空



ドイツの食
ドイツ料理の神髄は肉料理。肉のうまみを引き出す料理法が豊富です。本場の焼きソーセージ、ブラートヴルストやベルリン名物のアイスバインは、骨付きの豚肉の足を長時間煮込んだもの。地方ごとの名物料理があります。

オランダの食
外食の習慣があまりないと言われるオランダでは煮込みスープなどの家庭料理が一般的。植民地だった歴史からインドネシア料理も浸透しています。コロケに似たクロケットも是非食べていただきたい一品です。

ベルリン

マルクスはベルリン大学(現フンボルト大学)で学生生活を送ります。そこでヘーゲル哲学を深めることとなります。大学周辺や下宿跡などが見どころです。若きエンゲルスもベルリンの砲兵隊で兵役を務め、その際、ヘーゲル哲学にふれて、ベルリン大学で聴講して学んでいます。ベルリンは、彼らがヘーゲル哲学に目覚め、科学的社会主義の理論の土台をつくったゆかりの地です。第2次世界大戦中、ナチス・ドイツはヒトラー政権の下、1945年5月敗戦しました。連合軍によるドイツ分断に伴い、首都ベルリンも東西陣営によって分割統治されます。1961年8月、東独政府により、西側への人民流出を防ぐためにベルリンの壁が築かれ、政治的に分断される悲劇が起きました。世界を核戦争の恐怖に陥れた冷戦の象徴的な最前線として、ベルリンは世界的に比類のない独特の都市となります。東西分裂40年を経て、1989年の東欧民主化のうねりの中、同年11月に分断の象徴だったベルリンの壁が一夜にして崩壊。1990年10月には一滴の血を流すことなく統一がなされました。

ベルリンの戦跡

市内にはナチスの加害を記憶にとどめておくべきシンボルが多くあります。東西ベルリンを隔てた壁の跡や、モニュメントが残っています。



ザクセンハウゼン強制収容所

◆内部に抵抗組織がいた強制収容所

1936年に設置された初期からの代表的な収容所のひとつ。ベルリンの北35kmにあり、ドイツ国内最大の規模で運用期間中に20ヵ国20万人以上が送り込まれました。初めナチスの政敵だった社会党員や共産党員を送り込んだことから、内部に秘密組織が結成され、抵抗運動がおこなわれていた収容所でもあります。



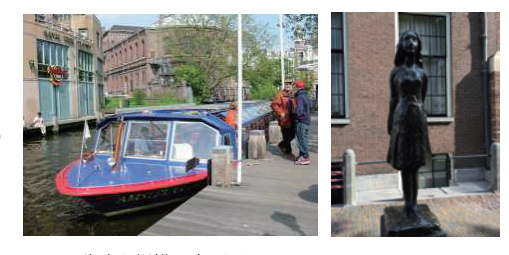
オランダ

マルクスの母親の出身地

マルクスの母はオランダ出身。母方の親戚の多くがオランダにいて、マルクスはよく親戚の家を訪問していました。ネイメーヘンには、マルクスの母親が住んでいた家に記念プレートがあるようです。またマルクスの両親はこの地にあるシナゴーク(ユダヤ教の信者の集会所)で結婚式をあげています。マルクスの父親の死後、その財産の管理をおこなったのが、オランダにいるおじのリオン・フィリップ(マルクスの母の姉と結婚)でした。彼の息子、孫が、大企業に発展するフィリップス社を立ち上げています。ザルトボメルにフィリップス家の住居が残っています。マルクスはリオンの金銭的援助を受けるために、訪問しています。インターナショナルの活動で活躍したマルクス、エンゲルスは、1872年にオランダのハーグでおこなわれた大会に参加しています。1871年のパリ・コミューンの敗北後、インターナショナルは困難に陥り、72年のハーグ大会で本部をアメリカのニューヨークに移転を決め、インターナショナルの活動に事実上の幕がおろされることになりました。マルクスは、この大会終了後、アムステルダムでおこなわれた集会で演説しています。

アムステルダム

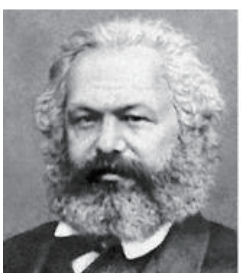
歴史ある百筋の運河に650もの橋が架かり、両側には楡の木とフランドル様式の家並みが続く南のベニスと並ぶ「水の都」。17世紀の黄金時代を偲ばせる趣に包まれています。西協会の脇にひっそりと立つアンネ・フランク像が街行く人に平和を語りかけます。



街中を縦横に走る運河
アンネ・フランクの像

アンネ・フランク (1929年6月12日 - 1945年3月上旬)

ドイツのフランクフルトに生まれ、ナチス政権から逃れるため、一家でオランダのアムステルダムへ亡命。第二次世界大戦中、ユダヤ人迫害が行われ、1942年7月6日に父オットー・フランクの職場があった隠れ家でも潜行生活に入ります。ここでの生活は2年間に及び、その間、隠れ家での事を日記に書き続けました。1944年8月4日に隠れ家を発見され、ナチス強制収容所へと移送されます。姉とともに入れられたベルゲン・ベルゼン強制収容所でチフスを罹患し、15歳で死去。『アンネの日記』は世界的ベストセラーになっています。



カール=マルクス(1818~1883)



フリードリッヒ=エンゲルス(1820~1895)

参考文献

漫画 マルクス&エンゲルスシリーズ 全4巻

著者: 野口 美代子 原作
丸川 楠美 画
中村 敬二 監

出版社: 高文研

2人の幼少時代から出会い、そして『共産党宣言』が誕生するまでの波乱万丈な日々が丁寧に描かれているので、これから学習を始める方にもおすすめです!

資本主義の告発者とパンデミック マルクス、エンゲルスの足跡

著者: 坂本茂男
出版社: 新日本出版社

マルクスの『資本論』やエンゲルスの『イギリスにおける労働者階級の状態』から、コレラにかかわる叙述を調べ、彼らが19世紀のコレラ・パンデミックにどう向き合ったかを明らかにしています。多数の写真を掲載しながら、彼らのゆかりの地を紹介。マルクス・エンゲルスの足跡をたどるのに欠かせない一冊です。